

平成14年度

# 大阪の学校統計

Statistical Report of Schools in Osaka

(2002 Edition)

学校基本調査報告書

大阪府企画調整部統計課

## ま え が き

この報告書は、昭和23年から毎年調査している文部科学省「学校基本調査」(指定統計第13号)の平成14年度調査結果をもとに、大阪府における学校の状況(学校数、在学者数、教員数など学校に関する基本的事項)について収録し、作成したものです。

本書が、教育関係者をはじめ、より多くの皆様と「統計」を結ぶ一助となるとともに、各種施策の基礎資料や学術研究などに幅広くご利用いただくことを願っております。

また、大阪府ホームページにおいても、本調査結果をはじめ幅広く各種統計データを提供しておりますので、インターネットをご利用いただきご覧いただければ幸いです。

最後に、調査にご協力いただきました各学校、市町村教育委員会をはじめ関係者の皆様に深く感謝いたしますとともに、今後とも一層のご協力をいただきますようお願いいたします。

平成14年11月

大阪府企画調整部

統計課長 藤本 克己

# 目

# 次

調査の概要	1	2 学年別児童数	59
利用上の注意	2	3 75条の学級児童数・外国人児童数・ 帰国子女数	62
<b>調査結果の概要</b>		4 理由別長期欠席児童数	63
<b>学校調査</b>		5 職名別教員数	64
1 小学校	3	6 職員数・学校医等の数	67
2 中学校	6	7 学校数・学級数(大阪市)	70
3 高等学校(全日制・定時制)	9	8 学年別児童数(大阪市)	71
4 高等学校(通信制)	13	9 職名別教員数(大阪市)	72
5 盲学校	14	10 職員数・学校医等の数(大阪市)	73
6 聾学校	15	<b>中学校</b>	
7 養護学校	16	11 学校数・学級数	74
8 幼稚園	17	12 学年別生徒数	75
9 専修学校	20	13 75条学級の学級生徒数・外国人生徒数・ 帰国子女数	78
10 各種学校	25	14 理由別長期欠席生徒数	79
11 大学・大学院	28	15 職名別教員数	80
12 短期大学	32	16 職員数・学校医等の数	83
13 大学・大学院・短期大学の通信教育	35	17 学校数・学級数(大阪市)	86
14 高等専門学校	36	18 学年別生徒数(大阪市)	87
15 留学生	37	19 職名別教員数(大阪市)	88
<b>卒業後の状況調査</b>		20 職員数・学校医等の数(大阪市)	89
1 中学校	40	<b>高等学校(全日制・定時制)</b>	
2 高等学校(全日制・定時制)	44	21 学校数	90
3 高等学校(通信制)	51	22 学科数	91
4 盲学校	53	23 学年別生徒数	92
5 聾学校	54	24 学科別生徒数	103
6 養護学校	55	25 外国人生徒数・帰国子女数	106
<b>統計表</b>		26 入学状況	107
<b>学校調査</b>		27 職名別教員数	112
<b>総括表</b>		28 職員数・学校医等の数	123
<b>小学校</b>		29 学校数(大阪市)	126
1 学校数・学級数	58	30 課程別・学年別生徒数(大阪市)	127
		31 職名別教員数(大阪市)	128
		32 職員数・学校医等の数(大阪市)	130

## 高等学校（通信制）

33	学校数・実施科目数・履修者数・ 入学者数・教員数・職員数等	132
34	生徒数	132

## 盲 学 校

35	学校数・学級数	133
36	学年別在学者数	133
37	通学状況別在学者数	134
38	職名別教員数・職員数	134

## 聾 学 校

39	学校数・学級数	135
40	学年別在学者数	135
41	通学状況別在学者数	136
42	職名別教員数・職員数	136

## 養 護 学 校

43	学校数・学級数	137
44	学年別在学者数	138
45	通学状況別在学者数	139
46	職名別教員数・職員数	140

## 幼 稚 園

47	園数・学級数	141
48	年齢別在園者数・修了者数	142
49	教員数・職員数	145
50	園数・学級数（大阪市）	146
51	年齢別在園者数・修了者数（大阪市）	147
52	教員数・職員数（大阪市）	148

## 専 修 学 校

53	学校数・学科数・生徒数・教員数・ 職員数	149
54	学科別学校数・生徒数・入学者数・ 卒業生数	152

## 各 種 学 校

55	学校数・課程数・生徒数・教員数・ 職員数	153
56	課程別学校数・生徒数・入学者数・ 卒業生数	155

## 大 学 ・ 大 学 院

57	大学・大学院の類型別学校数	156
58	大学の学生数別学校数	156
59	大学・大学院の昼夜別学生数	156
60	大学・大学院の市町村別学校数・ 学部数・学生数	157
61	大学の学部別学生数	158
62	大学の学部別入学者数	160
63	大学の学部別入学志願者数	161
64	大学院の研究科別学生数	162
65	大学の市町村別教員数	163
66	大学の学部別教員数（本務者）	164

## 短 期 大 学

67	短期大学の類型別学校数	165
68	短期大学の学生数別学校数	165
69	短期大学の昼夜別学生数	165
70	短期大学の市町村別学校数・ 学科数・学生数	166
71	短期大学の学科別学生数	167
72	短期大学の学科別入学者数	168
73	短期大学の学科別入学志願者数	169
74	短期大学の市町村別教員数	170
75	短期大学の学科別教員数（本務者）	171

## 大 学 ・ 短 期 大 学 の 通 信 教 育

76	通信制の大学・短期大学の 学部（科）別学生数	172
77	通信制の大学・短期大学の 学部（科）別・職業別学生数	172
78	通信制の大学・短期大学の 年齢別・職業別学生数	172

79 通信制の大学・短期大学の入学者数 174

高等専門学校

80 高等専門学校の学科別学生数 174

81 高等専門学校の学科別入学状況 174

留学生

82 国籍別留学生数 175

83 関係学科別留学生数 176

卒業後の状況調査

中学校

84 進路別卒業生数 178

85 進学率・就職率・入学志願者数 184

86 75条の学級卒業生の進路状況 187

87 産業別就職者数 188

高等学校（全日制・定時制）

88 進路別卒業生数 189

89 学科別・進路別卒業生数 211

90 進学率・就職率・入学志願者数 217

91 学科別進学率・就職率・入学志願者数 222

92 産業別就職者数 224

93 学科別・産業別就職者数 227

94 学科別・職業別就職者数 228

高等学校（通信制）

95 進路別卒業生数・進学率・就職率・  
入学志願者数 229

盲学校（中学部・高等部）

96 進路別卒業生数・進学率・就職率 230

聾学校（中学部・高等部）

97 進路別卒業生数・進学率・就職率 232

養護学校（中学部・高等部）

98 進路別卒業生数・進学率・就職率 234

不就学学齢児童生徒調査

99 不就学学齢児童生徒数 238

学校施設調査

100 用途別学校土地面積 239

101 用途別構造別学校建物面積 239

参考資料

資料1 付表-1 累年表 学校種別学校  
（園）数、在学者数、教  
員数（本務者） 242

付表-2 累年表 理由別長期欠席者数  
244

付表-3 累年表 進路別卒業生数・  
進学率・就職率 246

付表-4 全国の学校種別・学年  
別・設置者別在学者数 248

付表-5 都道府県別・学校種別  
学校（園）数、在学者数、  
教員数（本務者） 250

付表-6 都道府県別・進路別卒業  
生数 254

付表-7 市町村別・対前年増減数  
（率）等 258

付表-8 専修学校の学科別生徒数  
の推移 262

付表-9 各種学校の課程別生徒数  
の推移 263

資料2 BRIEF OF THIS REPORT 264

資料3 用語の説明 269

資料4 調査票の様式 276

# 調査の概要

## 1 調査の沿革

文部科学省は、明治6年から文部省年報において学校の状況を公表してきた。昭和22年に学校教育法が制定されたことに伴い、学制改革がなされた。一方、同年統計法が施行され、学校における状況の調査が指定統計第13号「学校基本調査」と位置づけられ、昭和23年度以降毎年継続して実施されている。

## 2 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的とする。

## 3 調査の実施時期

平成14年5月1日現在

## 4 調査の範囲

### (1) 学校調査

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校、幼稚園、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校

### (2) 学校通信教育調査

通信制課程を置く高等学校及び中等教育学校

### (3) 卒業後の状況調査

中学校、高等学校、中等教育学校並びに盲学校、聾学校及び養護学校の中学部・高等部の卒業者  
大学、短期大学及び高等専門学校の卒業者

### (4) 不就学学齢児童生徒調査

不就学の学齢児童及び学齢生徒

### (5) 学校施設調査

私立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校、幼稚園、専修学校及び各種学校

公立の専修学校及び各種学校

大学、短期大学、高等専門学校、国立養護学校及び国立大学（学部）の附属学校

(注) 1 ただし、大学、短期大学及び高等専門学校（以下「高等教育機関」という。）並びに国立の諸学校は、文部科学省直轄調査であり、大阪府では実施していない。

2 大阪府内では、中等教育学校は現在のところ設置されていない。

## 利 用 上 の 注 意

1 この報告書は、大阪府内の学校について、学校の種別ごとに集計した結果を掲載している。ただし、高等教育機関及び国立の諸学校については、文部科学省直轄調査であり、大阪府では調査を実施していないので文部科学省の速報値をもとに大阪府が独自に集計したものを掲載している。したがって、これらの数値は後日文部科学省が発表する「学校基本調査報告書」が確定値となる。

また、「調査結果の概要」における全国及び他都道府県の数値についても、同省の速報値による。

2 「調査結果の概要」における対前年増減数（率）及びポイントは、四捨五入前の実数値での差を求めているため、表記した数値の差とは一致しない場合がある。

3 報告書の文中及び表中の構成比については、単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計は、必ずしも100%にはならない。

4 符号については、次のとおり。

0.0	=	単位未満
	=	負の数
-	=	皆無
...	=	不明
ポイント	=	%と%との差

5 この報告書中の主な用語については、巻末の参考資料に「用語の説明」として掲載している。

6 本年度調査の主な変更点

調査票（盲学校・聾学校・養護学校）（4 - 1）内において「寮母」の名称を「寄宿舍指導員」に変更した。